

# 事業概要シート

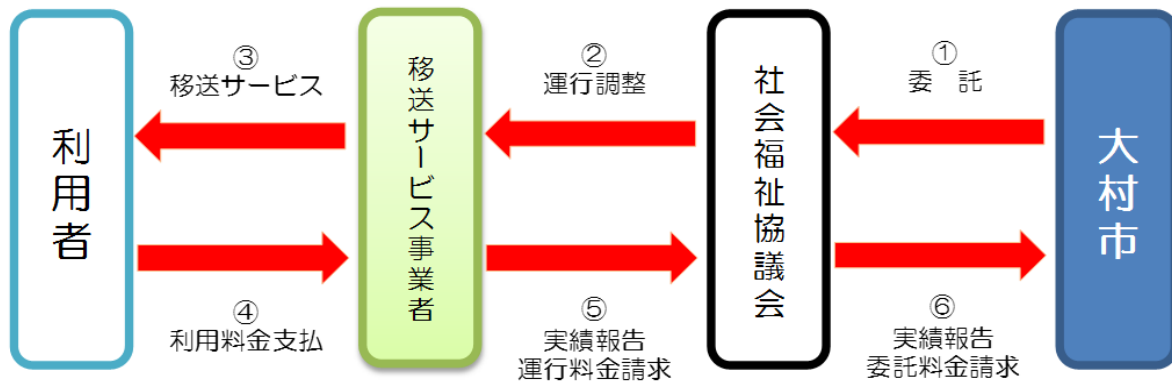
施策 0602 高齢者の生きがいくりと介護予防の推進 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	自立支援移送サービス事業	現状維持	予算額	2,689 千円
			<<	2,688 >>千円
事業期間	平成18年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	672 千円
根拠法令 要綱等	大村市自立支援移送サービス事業実施要綱		県支出金	336 千円
			地方債	千円
			その他	726 千円
			一般財源	955 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

- 1) 目的  
公共交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者に対して外出を支援することにより、健康づくりや閉じこもり防止への繋げる。
- 2) 概要  
地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所が作成する居宅サービス計画において、高齢者活動支援施設及び地域ふれあい館を利用する際、移送サービスが必要とされたものに対して施設利用のための送迎を行う。
- 3) 対象  
65歳以上の高齢者のうち高齢者活動支援施設の利用について移送サービスが必要な者。

## 《自立支援移送サービス フロー》



## 【背景】

高齢者活動支援施設の利用が平成13年から開始され、その利用者のうち公共交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者に対して外出支援をすることにより、健康づくりや閉じこもり防止へと繋げるため開始された。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	課長	前川 靖彦
担当者	塚原 麻衣	問合せ先	0957-53-8141 (内線203)

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	移送サービス実施回数	回	293	470	615	684	684
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	移送サービス延べ利用者数	人	716	1,318	1,313	1,327	1,327
②		目標値					

## 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	1,265	2,117	2,688	2,689	2,689	2,689	14,137
国庫支出金	316	527	672	672	672	672	3,531
県支出金	158	264	336	336	336	336	1,766
地方債							0
その他	355	592	726	726	726	726	3,851
一般財源	436	734	954	955	955	955	4,989
人件費	859	1,013	1,171	1,171	1,171	1,171	6,555
職員(人)	0.11人	0.12人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.83人
時間外勤務(h)	2h	70h	40h	40h	40h	40h	232h
嘱託員(人)	0.03人						0.03人
フルコスト	2,124	3,130	3,859	3,860	3,860	3,860	20,692

妥当性 (市の関与)	市が設置する介護予防拠点施設の利用者を対象としていることから、市が主体的に事業を実施することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	移送サービスを利用する事により高齢者活動支援施設の利用が促進され、閉じこもり防止等予防効果に結びついていることから、高齢者の健康づくりの効果は高い。
効率性 (コスト)	事業受託者（大村市社会福祉協議会）において利用者の調整（相乗り）を行うなど、効率的な事業の実施に努めており妥当である。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--